

神戸ビエンナーレ 2013 でのダンス・パフォーマンスについて

関典子・人間発達環境学研究科講師

078-803-7849 (研究室)

080-5535-1127 (携帯)

n-seki@pegasus.kobe-u.ac.jp



前回開催時の模様 (2011 KIRA)

① タイトル

神戸ビエンナーレ 2013 / 兵庫県立美術館と神戸大学発達科学部の相互協力協定事業

『Site Specific Dance Performance #3』

② 内容

過去2回開催し、好評を博した『Site Specific Dance Performance』(2009 GATE/2011 KIRA)。神戸ビエンナーレ 2013 の本年、Site Specific Dance Performance 「#3」として、関典子講師の総合演出・振付・監修のもと、舞踊ゼミの学生が主体となり、よりヴァージョンアップしたかたちで、大階段を活かし異化するダンス・パフォーマンスをお届けします。

【日時】2013年10月20日(日)15:00開演(上演時間:約30~40分)

【会場】兵庫県立美術館 屋外南大階段

※雨天決行・入場無料 ※前日10月19日(土)15:00~公開リハーサルを予定

【総合演出・振付・監修】関典子(舞踊家・振付家・神戸大学講師)

【振付・出演】神戸大学発達科学部人間表現学科 舞踊ゼミ他 有志(院生・学部生)約20名

③ 新規性

舞踊ゼミは、近年、全国ダンスコンクール「アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ」特別賞(2011)・松本千代栄賞(2012最高賞)、「第32回こうべユース賞」(2012)などを立て続けに受賞し、各方面からの注目を集めている。講師の関もまた、本事業および他の研究・表現上の実績が評価され、「兵庫県芸術奨励賞」(2008)、「神戸市文化奨励賞」(2011)など受賞。本学においては、昨年度、関が「学長表彰特別賞」、舞踊ゼミが「学生表彰」を受賞、広報動画「神戸からの風」にも、コンクール受賞作品の映像が使用されている。

本年10月開催の『Site Specific Dance Performance #3』は、過去2回の実績により、神戸ビエンナーレおよび本学部と協定関係にある兵庫県立美術館のダンス事業として定着し、周囲からの期待も高い。美術館の顔である屋外大階段(建築:安藤忠雄)を舞台に、「場の固有性」を活かしたダンス・パフォーマンスの創作・公演を通して、芸術の振興・地域活性・本学および兵庫県立美術館の広報を図ると共に、創造性に満ちた人材の育成を目的とする。